



中学生子ども特派員は、藝大卒業生の作品や明治時代のデッサン用の石膏像などをじっくり鑑賞。芸術性があふれる世界観に没頭していました。

作品の躍動感や繊細さなど、それぞれが感じたことを話し合い、アート鑑賞を楽しみました。

アートって
楽しいね！



次は、取手藝祭2025の取材です。取手藝祭は、藝大取手校地で学ぶアーティストたちの個性あふれる作品を直接鑑賞・体験できるお祭りです。実際に作品を制作しているところを見学したり、作ったものを鑑賞したりすることができます。



同行した現役アーティストも作品を展示していて、中学生子ども特派員にとってはアート作品の作者から、作品への思いを直接聞くことができる貴重な機会となりました。



続いて、取手藝祭2025の第二会場となるVIVAに移動します。VIVAはアート鑑賞を含めた、いろいろな過ごし方ができる取手駅直結の施設です。ここでは、藝大卒業生の作品や歴代の取手市長賞受賞作品などが展示されていて、見上げるほど大きな作品もありました。

取材の最後は、取手駅西口ペDESTリアンデッキ上のアート時計塔「共生の樹」とベンチに設置された、令和5年度取手市長賞受賞作品のブロンズ像「よりどころ」を見学。市内には、いろいろな場所にアートスポットがあることを学びました。



取手市は
アートのまちだ！



取手アートマップ

市内に数多くある芸術作品を知って、見て、楽しめるアートマップです。

